

学校では、手洗いや咳エチケット、換気といった基本的な感染症対策に加え、感染拡大リスクが高い「3つの密」を避ける、身体的距離を確保するといった感染症対策を徹底します。また、感染拡大を防ぐためには、外からウイルスを学校内に持ち込まないようにすることが極めて重要であり、外からウイルスを持ち込まないためには、各家庭の協力が不可欠です。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。厚生労働省は「ワクチン接種で、発症、感染の予防効果100%ではないため、引き続き感染予防対策継続を」と呼びかけており、ワクチン接種後も、3密の回避、マスクの着用、手洗い等の基本的な感染症対策の継続が必要です。



(1) 児童への指導

学校生活においては、休み時間や登下校など教職員の目が届かない所での児童の行動が大きな感染リスクとなります。そのため、まずは、児童が本感染症を正しく理解し、感染のリスクを自ら判断し、これを避ける行動をとることができるよう指導を行います。

【必要な持ち物】

- ・清潔なハンカチ2枚・ティッシュ
- ・マスク(予備も)
- ・清潔なビニールや布等のマスク入れ

(2) 基本的な感染症対策

① 感染源を絶つ

- 発熱
- 風邪の症状
(咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛、倦怠感等)
- 普段と体調が異なる



自宅休養を徹底

【レベル3・2】同居の家族に風邪症状が見られる場合も自宅休養(出席停止)

① 登校前

検温、体調、同居家族等の体調を「健康観察表」に記録

② 登校後

に玄関前で教職員が確認

③ 登校後

体調が悪い児童は、保護者に連絡の上、帰宅

【レベル3・2】

※兄弟姉妹も一緒に帰宅します

◎教職員も、手洗いやマスク着用などを徹底し、毎朝の検温や風邪症状の確認などの健康管理を確実に



② 感染経路を絶つ

マスク

熱中症予防で外す際は、換気・距離・発声に配慮

(情報提供不織布>布>ウレタン)

手洗い

①登校後②外から入った時

③トイレ後④給食前後⑤大休み昼休み後⑥清掃後⑦体育前後⑧特別教室前後⑨咳やくしゃみ、鼻かみ後は、

30秒程、水と石けんで丁寧に

◎個人のハンカチやタオル等を持参

○手洗いを待つ児童は、他の児童と距離がとれるよう床に印

○手指用消毒液は、流水での手洗いができない際に、補助的に用いる

○**自宅へ帰った際にも、必ず手洗いを実施してください**

換気 常時換気、2方向、対角
室温低下による健康被害に留意

消毒と清掃 多くが触れる箇所は、1日1回、消毒液または家庭用洗剤で拭き取る

(3) 集団感染のリスクへの対応

<3条件>

- ① 換気の悪い密閉空間
- ② 手の届く距離に多くの人が密集
- ③ 近距離での会話や発声

3密 大声 徹底的に回避！

- 1つ1つが発生しないようにする
- ◎**教室で最大限の間隔をとる**
座席配置 換気、マスクを併行

<登下校>

◎マスク着用

◎気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い日は、**熱中症予防**のためマスクを外し、**距離確保、会話を控える**

◎玄関の人混み防止 時間帯をずらし、距離を空けるよう促す

<集会、朝礼>

1ヶ所に多く集まらないよう、「分散」「空教室」「校内放送」



<授業全般>

<全教科共通>

- ◎**マスク着用(熱中症対策優先)**
- ◎**机の距離をできるだけ空け、対面としない配置**
- ◎**グループ・ペアワークは、換気、距離確保等の対策を行った上で実施**
- ◎**できるだけ個人の教材教具を使用、貸し借りはしない**
- ◎**共用する場合は使用前後に手洗い**
- ◎**特別教室前後の手洗い・換気徹底**
- ◎**空き教室等を使用し密を避ける**



感染症対策を講じてもお感染リスクが高い学習活動

- (「★」はこの中でも特にリスクが高いもの)
- ★児童が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等
- ★近距離で一斉に大きな声で話す活動
- ★理科の近距離で活動する実験や観察
- ★音楽の室内で近距離の合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏
- ☆図画工作の近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞
- ★家庭科の近距離で活動する調理実習
- ★体育の密集する運動、組み合わせたり接触したりする運動

【レベル3】左記の活動は×、体育は集団で行う活動は避け、個人で行う活動とする特定の少人数(2~3人程度)での活動(球技におけるパスやシュートなど)を実施する際は十分な距離を空けて行う

【レベル2】左記活動は、可能な限り感染症対策を行った上で、リスクの低い活動から徐々に実施を検討、「接触」「密集」「近距離での活動」「向かい合っでの発声」で可能なものは避け、一定の距離を保ち、同じ方向を向くようにし、回数や時間を絞る

<体育>

- ◎着替えは教室に加え、空き教室や特別教室を使用
- ◎授業前後の手洗いを徹底
- ◎活動前に健康観察
- ◎可能な限り屋外で
- ◎集合・整列を避ける
- ◎ドアを開け常時換気、換気扇使用
- ◎近距離で一斉大声を避ける
- ◎熱中症等の身体リスクを考慮し十分な感染症対策の上でマスクを外す
- ◎準備や片付けの際は、マスク着用

【レベル3・2】体育は状況により中止もある

- ◎見学児童は、マスク着用
- ◎熱中症事故防止に努め、水分補給や休憩の時間を適宜確保
- ◎体育館では、呼気が激しくなるような運動は避ける
- ◎教職員はマスク着用 健康上や指導上、距離を取って外すこともある
- ◎密集しないようにクラス間で調整
- ◎プール学習は更衣等の密集・密接回避不可能により市教委中止要請

<音楽>

- ◎合唱はマスク着用、間隔を前後左右できるだけ2m(最低1m)空け、立っている児童と座っている児童が混在しないようにする
- ◎音楽室に入る前にアルコール消毒【レベル2】
- ◎歌はマスク着用、小声で
- ◎鍵盤ハーモニカ、リコーダー×(回復期に徐々に少人数から開始)(拭き取り用の布持参)
- ◎朝の会の歌×



<図書館>

- ◎常時、扉及び窓を開け、扇風機を利用して換気
- ◎入口と出口を固定し、一方通行
- ◎椅子は、間隔を空けるよう配置
- ◎利用する前後は手洗いを徹底【レベル2】
- ◎**大休み昼休みの貸し出し中止**
- ◎**学級単位の貸し出し**
- ◎**持ち帰り禁止**



<掃除>

- ◎清掃用具を確認
- ◎無言清掃の徹底
- ◎窓を開け、マスク着用
- ◎清掃前後の手洗いを徹底
- ◎人との距離を1m以上保つ
- ◎衛生環境を良好に保つ観点から、清掃活動の一環として、家庭用洗剤を用いた拭き掃除大勢がよく手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチ等)を消毒
- ◎目、鼻、口、傷口など触らない
- ◎**緊急事態宣言→学級単位で清掃**
ごみは教職員が集める



<休み時間>

生活

- ◎休み時間中の行動には、教員の目が必ずしも届かないことから、児童本人に感染症対策の考え方を十分理解させる
- ◎会話も距離をとり、接触する遊び×
- ◎手洗い時間の確保
- ◎玄関の密集に注意
- 【レベル3及びレベル2】**
- ◎トイレ動線、停留しない、私語慎む
- ◎鬼ごっこ、ボール貸出×
- ◎洋式トイレは、蓋を閉めて水を流す
- ※**休み時間の過ごし方を、地域での遊び方にも生かしていただくとありがたいです**

<給食>

- ア 給食献立【レベル3】配膳しやすく**
- イ 手洗い、身支度等**
- ◎給食前の手洗いを徹底
- ◎マスク、健康状態、服装点検記録
- ウ 配膳**
- ◎全員必ずマスク着用
- ◎担当がアルコールで配膳台消毒
- ◎一方通行で、間隔をあけて並ぶ
- ◎牛乳やパン、個包装は各自が取る
- ◎配膳台を廊下に出し広げて配膳
- ◎できる限り1回の配膳で分けきる
- 【レベル2・3】低学年の配膳は教職員**

エ 食事

- ◎対面、グループ×、会話を控える
- ◎教職員、対面を避け or 仕切り
- ◎挨拶は声無しまたはマスクをして
- ◎黙食(映像や音楽等を活用)
- ◎食事前に外気入れ替え、十分な換気
- オ 後片付け**
- ◎他の人の物を触らない
- ◎後片付け後も、手洗い
- ◎一斉に行わず、順番に
- ◎ゴミには直接触れない
- カ 歯みがき**
- ◎飛沫等に気をつけながら静かに行う

<その他>

- レベル2になったら…**
- ◎ゲストティーチャーは延期
- ◎「みんなで走ろう」は中止
- ◎集会は校内放送に変更
- ◎朝の会の歌は中止
- ◎縦割り遊びは中止
- ◎異学年交流は中止
- ◎地域での活動はできるだけ屋外でグループに分けて活動
- ◎委員会活動はレベル3で中止

職員室も

- ◎職員室等においても十分な換気、3条件が重ならないよう徹底
- ◎勤務も可能な限り間隔を確保
- ◎アクリル板の設置
- ◎職員会議等は、最少人数に絞り、短時間、換気をしつつ広い部屋で行う
- ◎黙食、会話はマスク

学校行事

可能な限り、感染対策を講じて実施できるよう努める

◆体育大会等◆

- ◎時間短縮、人数制限等、内容や方法を工夫
- ◎状況で無観客、延期、中止を検討
- ◎密集、組み合い、接触の種目は×
- ◎整列、応援、参観の密集×
- ◎参観の際、基本的感染症対策依頼

◆修学旅行等◆

- ◎訪問先の感染状況で感染防止対策
- ◎「緊急事態宣言」「蔓延防止等重点措置」対象地域は訪問しない
- ◎2週間前から健康確認、本人や家族に感染が疑われる場合は参加しない
- ◎旅行中の発熱等は、集団から離し医療機関受診、保護者の迎えを要請する
- ◎感染者や濃厚接触者が出た時、中断
- ◎以下場合は延期・中止を検討する
 - 出発1ヶ月前以降に校内で感染者発生
 - 県内の感染状況がレベル2・レベル3

◆入学式・卒業式等◆

- ◎距離確保、換気、人数制限、時間短縮

◆健康診断◆

- ◎保健調査票を活用し、効率良く運営できるように事前準備

◆避難訓練◆

- ◎教室で事前指導を十分にを行い、時間をかけず実施

◆勤労生産・奉仕的活動◆

- ◎大掃除は日頃の清掃指導を徹底、精選
- ◎グループに分かれ時期や場所をずらす

学習の進捗について

- ◎臨時休業等に備える観点から、授業内容の精査を行い学習の進捗を図る
- ◎過度の宿題や一律の宿題提出を避け、一人一人に応じた指導・支援を心がける
- ◎出席停止となった場合や、一定の期間児童が学校に登校できない場合には、学習の遅れが生じないように、家庭学習課題を適切に課すとともに、出席が可能となった後は、休み時間等を活用して個別に補習等を行う

出席停止

- ◎感染者、濃厚接触者
- ◎発熱等の風邪症状が見られる者
- ◎家族等に感染者・濃厚接触者が出たことにより自主的に申し出た者
- ◎その他、心配な点をご相談ください
- 【レベル2】以上で**
- ◎同居の家族等に発熱等の風邪症状が見られる場合(ワクチン接種後の発熱含む)も児童は、自宅で休養その場合も出席停止扱い

心のケア

- ◎担任や養護教諭等のきめ細かな健康観察やアンケートにより、悩みを抱える児童の早期発見、健康相談等の実施
- ◎スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等による心理面・福祉面からの支援
- ♥**新型コロナウイルス感染症に関連したストレス、いじめ、偏見等の悩み相談**
- 福井県教育総合研究所 電話相談
- 0776-51-0511
- 24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)
- 0120-0-78310

偏見や差別

- ◎誰もが感染者や濃厚接触者になり得ます
- ◎氏名等の特定・流布や、感染者等への偏見・差別が生じないように努めます
- ◎相談しやすい雰囲気をつくれます
- ◎医学的な根拠なく、自宅待機としません
- ◎ワクチンは最終的には個人の判断で接種されるものと尊重します

感染・濃厚接触の発生

- ★すぐに学校にお知らせください!**
- (夜や休日は次の日の朝にお願いします)
- ◎PCR検査の時もお知らせください
- ◎家族のPCR検査もお知らせください
- ◎学校から福井市教育委員会へ報告(福井市教委から学校へ通知の時もあり)
- ◎臨時休業や出席停止、消毒等の措置についてメールでお知らせします
- 個人特定につながる情報は、人権尊重、個人情報保護のため原則非公表、特定や拡散に加担しないようご協力をお願いします

学校体育施設開放事業等

- ◎臨時休業時は、同期間使用停止
- ◎利用者が感染又は濃厚接触者と特定された場合は使用停止
- ◎施設備付のゴミ箱は使用しない
- ◎使用後における施設の消毒を実施
- ◎利用の都度チェックシートに記入し、学校に提出
- ◎学校始業前の施設技師による体育館の消毒作業を行う

特に8/27からお願いします

- マスク、手洗い、換気**を再徹底
- 体調不良、普段と体調が異なる場合も登校しない(出席停止扱い)**
- 同居家族の体調不良も、登校しない(出席停止扱い)**
- 登校後の体調不良の際は早退**をお迎えをお願いします
- 兄弟姉妹も、一緒に早退(公立中学校の兄弟も同様です)

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

受診・相談センター Tel 20-0795 7:00~17:15(時間外は携帯電話対応)

- ※発熱等の症状がある場合、まずはかかりつけ医・最寄りの医療機関に電話相談してください
- ※かかりつけ医をもたない方や受診先に迷う場合はこちらに相談してください
- 相談する際の目安として、右記の条件が当てはまる方は、同センターに相談すること

- ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・重症化しやすい方(※)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
 - ※高齢者をはじめ、基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患(慢性閉塞性肺疾患など))がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方
- ・上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合(症状が4日以上続く場合は必ず相談してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です)

